

立命館大学琵琶湖Σ研究センター第3回シンポジウム

琵琶湖環境創造のための産学連携

～水環境研究とビジネス～

開催日 2012年9月28日(金)

研究会 14:00～17:30

交流会 17:35～19:00

会場 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス

ローム記念館 1階ロビー(懇親会:3階レセプションホール)

無料

(交流会2000円)

日本最大の淡水湖である琵琶湖は今、富栄養化など従来の環境問題に加え、地球温暖化の影響など新たな課題に直面しています。そうしたなかで、琵琶湖をめぐる社会や企業のニーズ、課題とそれに応える大学の研究を発掘し、琵琶湖環境創造のための新たな水環境ビジネスの創出を目指してシンポジウムを開催します。

時間	内容
14:00	挨拶 立命館大学琵琶湖Σ研究センター センター長 中島淳(理工学部環境システム工学科教授) ※敬称略
14:05	滋賀の企業と環境との関わり～滋賀県環境保全協会の歩みと今後の展開 公益社団法人滋賀県環境保全協会 副会長 村田弘司(株式会社日吉代表取締役社長)
14:40	微生物による水環境の浄化のトレンドと課題 立命館大学生命科学部 教授 久保幹
15:20	coffee break
15:30	企業からのメッセージ ～現場の課題やニーズ、新たな連携提案等～(1社6分×6社程度)
16:10	学内若手研究者によるショートプレゼンテーション ～日ごろの研究テーマの紹介～(1人1分×30人程度)
16:40	ポスターセッション
17:35 19:00	交流会(参加費:2,000円)

立命館大学琵琶湖Σ研究センター: 立命館大学びわこ・くさつキャンパスの約20人の研究者が参加し、環境計測・解析、シミュレーション、経済試算、行政と住民を巻き込んだ政策等の学際複合的な研究を推進。

公益社団法人滋賀県環境保全協会: 滋賀県内の約300社以上の企業が加盟し、環境に関する技術の進歩向上および知識の普及ならびに民間の自主的な環境保全への取り組みを推進。

申込方法

参加ご希望の方は、下記の申込みフォームにご記入の上、ファックス、電子メールのいずれかの方法にてお申込み下さい。＜申込み締切:2012年9月25日(火)＞ 立命館大学 リサーチオフィス(BKC) 松田、徳田宛

FAX 077-561-2811 E-MAIL rroevent@st.ritsume.ac.jp

会社名・所属部署	職名	ご氏名	TEL番号	研究会 出欠	交流会 出欠
			E-mailアドレス		
				☐ 出席 ☐ 欠席	☐ 出席 ☐ 欠席
				☐ 出席 ☐ 欠席	☐ 出席 ☐ 欠席

主催 立命館大学琵琶湖Σ研究センター

共催 公益社団法人滋賀県環境保全協会

ショートプレゼンテーション & ポスター発表題目

テーマ	所属	職位	氏名
柱状採泥のための小型水中ロボットの開発	理工学研究科	修士2回生	佐々木 晋之介
浮心移動機構を利用した水中ハンドリング用ロボット開発	理工学研究科	修士2回生	石津 謙生
水中機器を用いた琵琶湖葛籠尾崎考古学調査	理工学研究科	修士1回生	福島 勇貴
琵琶湖探査用水中ロボットの開発設計	理工学研究科 理工学部	修士1回生 学部4回生	岡島 弘起 中村 俊介
琵琶湖の流れや藻類の増減の数値シミュレーション	理工学部	学部4回生	沼本 紘典
軟X線顕微法を用いた琵琶湖の微小植物プランクトンに由来する有機物の定量	総合科学技術研究機構	ポストドクトラルフェロー	吉村 真史
自然風に起因する護岸部付近の底質輸送	理工学研究科	修士2回生	林 将広
広い風速域で運用可能な垂直軸風車ブレード(風洞実験による検証)	理工学研究科	修士1回生	花本 雅俊
広い風速域で運用可能な垂直軸風車ブレード(数値解析によるブレード断面形状の検討)	理工学部	学部4回生	若松 一成 西村 慎也 田島 隆太郎
ヘドロ分解菌の探索と機能解析	生命科学研究科	修士1回生	原 悠大
ポーラスコンクリートを使用した水質浄化システムの開発	理工学部	学部4回生	谷貝 有紀
土壌肥沃度指標(SOFIX)に基づくトマト栽培	立命館グローバル・イノベーション研究機構	ポストドクトラルフェロー	松野 敏英
土壌肥沃度指標に基づく農地土壌の解析	立命館グローバル・イノベーション研究機構	ポストドクトラルフェロー	堀井 幸江
物質循環モデルを用いた環境保全型栽培米のライフサイクルアセスメント	理工学部	助手	吉川 直樹
ガス状VOCを処理対象とした充填塔連結流路可変型生物臭装置の技術開発	理工学研究科	ポストドクトラルフェロー	森田 康敬
人の属性および行動の性質に由来する環境配慮行動の規定因の差異に関する研究	理工学研究科	博士3回生	松本 和晃
出水時一時貯留池における汚濁物流出の抑制効果に関する検討	理工学研究科	博士3回生	澤田 育則
膜分離活性汚泥法の余剰汚泥炭化物循環システム	理工学研究科	修士2回生 修士1回生	奥谷 真衣 尾田 浩章
生活雑排水の再生・再利用	理工学研究科	博士3回生 修士1回生 修士1回生 修士1回生	Supattra Jiawkok 松田 智子 金本 紗季 山崎 智之
福島県夏井川流域における放射性核種の起源予測と流出挙動の解明	理工学部	学部4回生	菊池 綾華
琵琶湖固有種ホンモロコの細胞株樹立と環境バイオセンサーへの対応			檜垣 彰吾
琵琶湖固有種ホンモロコの雄性生殖細胞培養とin vitro精子形成			島田 愛美

9月13日時点

ショートプレゼンテーションの発表テーマはさらに増える予定です。

※ご記入いただきました個人情報は、立命館大学リサーチオフィス(BKC)の運営管理のみに利用させていただきます。※お申込み頂いた方には立命館大学リサーチオフィス(BKC)が開催するイベントに関するご案内を送付させていただくことがあります。但し、ご要望があれば、すみやかに中止いたします。